

キンボール

キンボールは、1986年カナダの体育教師マリオ・ドゥマース氏によって考案されたスポーツです。当時、若年層の無気力感や他人事には無関心である実態に危機感を抱いた彼は「生きる喜びなど感動の共有や協調性を高める」ことがこれからのスポーツの使命であることに気付き、試行錯誤の結果、このキンボールを生み出しました。このような背景のもとに生み出されたスポーツですから、子どもから高齢者まで、だれもが心を通わせてふれあえる生涯スポーツ、コミュニケーションスポーツです。



活動のねらい・期待される効果

- プレーの楽しさ、共に生きている実感、喜びを味わい、健康とたくましさを養うことができます。
- グループで作戦を立てたり、ゲームを進めたりする中で、協調性や協力性を高めることができます。

一斉実施可能人数	36名	活動季節・条件	通年
所要時間	1～2時間	実施場所	体育館、柔道場等
主な対象	小学校中学年～		
指導について	代表者との事前打合せ後、参加者全員の前でルール説明をします。準備運動後、試しのゲームをしてルールを把握し、ゲームに移ります。ゲームがスムーズに流れるまで、交流の家職員が指導につきます。		

活動の概略

- ・ピンク、ブラック、グレーの3チームで競います。
- ・公式ルールは、1チーム プレイヤー4名、交代要員8名まで、計最大1チーム12名で編成し、試合時間は、1ピリオド7分を3ピリオド行うのが基本ですが、団体の実情にあわせて柔軟に対応してください。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

- ・キンボール ・空気入れ
- ・ゼッケン3色 ・スコアボード

利用者または団体に準備する用具・材料

特にありません。

売店または食堂で購入する物

特にありません。

売店で購入できる物

特にありません。

当日の動き

- ①打合せ 3チームの人数やメンバーを決めたり、活動の流れを確認したりします。
- ②用具の受け取り 事務室で用具を受け取ります。その後、空気入れを利用して、ボールに空気を入れます。
- ③事前指導 キンボールのルール説明、準備運動、ためしのゲームを行います。
- ④活動(展開) 7分×3ピリオドが基本ですが、団体の実情に合わせて柔軟に対応してください。
- ⑤ふりかえり 活動のねらいに沿ったふりかえりを行うと、教育的効果が高まります。
- ⑥用具の片付け ボールの空気は抜いて片付けてください。

安全対策・環境への留意点

- ・事前に準備運動をしっかり行ってください。
- ・1ピリオドは7分間ですが、7分動き回ると相当な運動量になります。監督になる人は、選手の様子を見ながら交代を上手くとってください。